

ひよこぐみだより No.9



平成31年1月30日 一ノ門わくわく保育園



今年は例年より雪が少なく過ごしやすい冬ですが、寒さは一層厳しくなっています。

雪が積もると、ひよこ組の子どもたちはお部屋でタライに少し雪をとり、触って雪の感触を楽しんでいます。あまりの雪の冷たさに触れたとたん手を引っ込めてしまう子が多いのですが、興味津々で手が冷たくて赤くなってもずっと握って離さない子もいます。冬の間ひよこ組さんは室内遊びが中心となるので、踊って体を動かしたり、製作遊びをしたりしながらゆったりと一人一人が楽しく過ごせるようにしていきたいと思えます。



ひよこぐみカルタ大会

こあら組さんの真似っこをしてカルタを楽しんでいます。「てぶくろはどれ?」「猫はどれ?」と札の絵を言うのですが、子どもたちは手を伸ばして好きな絵をさっと取ってしまいます。でもだんだんと名前と絵がわかって、ちゃんとよく見て札を取っている姿が多く見られるようになりました。ひよこ組のカルタチャンピオンはYちゃんです。お家でお兄ちゃんの特訓?を受けた成果だそうです!

ひよこぐみ豆まき



2月1日の保育園の豆まきを前に、毎日お部屋で柔らかいボールを豆に見立て、豆まきを楽しんでいます。壁に貼ってある子どもたちが製作した鬼に向かって「鬼は外〜! 福は内〜!」と保育士の掛け声でボールを投げています。また、鬼のお面を被った保育士が子ども達の投げたボールにやっつけられるのですが、保育士が鬼のお面(スーパーでもらった紙のお面)を着けただけで怖くて泣き出してしまう子や泣かなくてもさっと隅の方へ行っている子もいます。豆まき会ではきっとひよこ組の子どもたちは泣いてしまうでしょう…。なるべく怖くないようにしながら初めての豆まきに参加したいと思います。

